

みなみん

学校標語 「笑顔かがやき 優しさいっぱい」

練馬区立南田中小学校
校長 原田 知樹

NO. 41

3月に入り、今年度も残りわずかとなりました。6年生は、卒業に向けての取組が多くなります。今まで、みなみん学級で学んできた「粘り強さ」「最後までやり遂げる力」をもち続けて立派に卒業して欲しいと思います。また、1年生から5年生には、感謝の気持ちを態度や言葉にして、お世話になった6年生に対して伝えるように、指導をしていきます。

☆和楽器コンサート☆

2月26日(金)4時間目に、芦垣さんご夫妻による和楽器のコンサートが体育館で開催されました。今年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策のために、尺八の演奏は、事前にビデオに撮ったものをスクリーンに映し出しました。曲は「紅蓮華」でした。お話では、江戸時代に虚無僧が尺八を持っていたことや、尺八は真竹を使用して作っており、七つ節があるということも教えてくださいました。子供たちは、真剣にスクリーンを見て話を聞いていました。

今年度は、三味線も持ってきてくださり、弦が3本あることや、太鼓のように中が空洞で、周りに動物の皮が張ってあること、ばちがべっ甲でできていることをお話してくださいました。お琴や着物には、見えないところに絵が描かれていて、このようにあえて技を隠して仕上げるのが日本の伝統文化にはあるということも教えてくださいました。どのお話も、子供たちは興味をもって聞いていました。

和楽器コンサートの最後には、「鬼滅の刃」に使われている「炎」をお琴で披露してくださいました。子供たちは、とても喜んで聴き入っていました。

最後に6年生の二人が、「楽器を作るのが趣味なので、お話を聞くことができよかったです。」「演奏を聴くことができるのは今年が最後ですが、来年以降も機会があったら、聴きたいです。」と感想を言ってコンサートは終わりました。芦垣さんご夫妻、ありがとうございました。

☆タブレットを初めて手にしました☆

2月25日(木)に一人一台のタブレットが配布されました。そこで、扱い方の説明や、使用するためのルールの確認をしました。初めて手にするタブレット、緊張して落とさないように、気を付けながらケースから出していました。教師に教えてもらいながら実際にパスワードを入力して、インターネットにつなげる練習をしました。そしてシャットダウンをしてケースに戻しましたが、どの子供も真剣な表情で、扱っているのが伝わってきました。「楽しかった、またやりたい!」との声を聞くことができました。今後、授業の中で少しずつ使うようにしていきます。